

平成30年度実施事業報告

和光市食育推進コンソーシアム会議第3回



2019年3月19日（火）

計画の理念と方針

【基本理念】

『地域包括ケアシステム構築による総合的な健康づくりと健康社会の実現』

【第二次健康わこう21計画 基本方針】

- ① 疾病予防・重症化予防施策のさらなる推進による医療費適正化
- ② 「セルフヘルスケアマネジメント」の普及による食育と連動した生活習慣病予防の強化
- ③ 特定健診・特定保健指導の改善率を評価指標とし、目標値を設定した事業管理を推進
- ④ 健康づくり基本条例の機能を活用した、課題解決への新たなアプローチ手法の創出
- ⑤ 東京オリンピック・パラリンピック開催を契機として、ヘルスサポーターによるわがまち・わが地域の健康づくりを推進

【第三次食育推進計画 基本方針】

- ① 医療費適正化に資する予防に重点を置いた食育推進
- ② セルフヘルスケアマネジメントとしての食育推進
- ③ ライフステージ・健康度別の課題解決型食育の推進
- ④ 地域一体型の公民協働による施策推進体制の構築と活動の推進
- ⑤ 食文化の継承や地産地消の推進

各計画に基づく食育コンソーシアム会議での推進内容

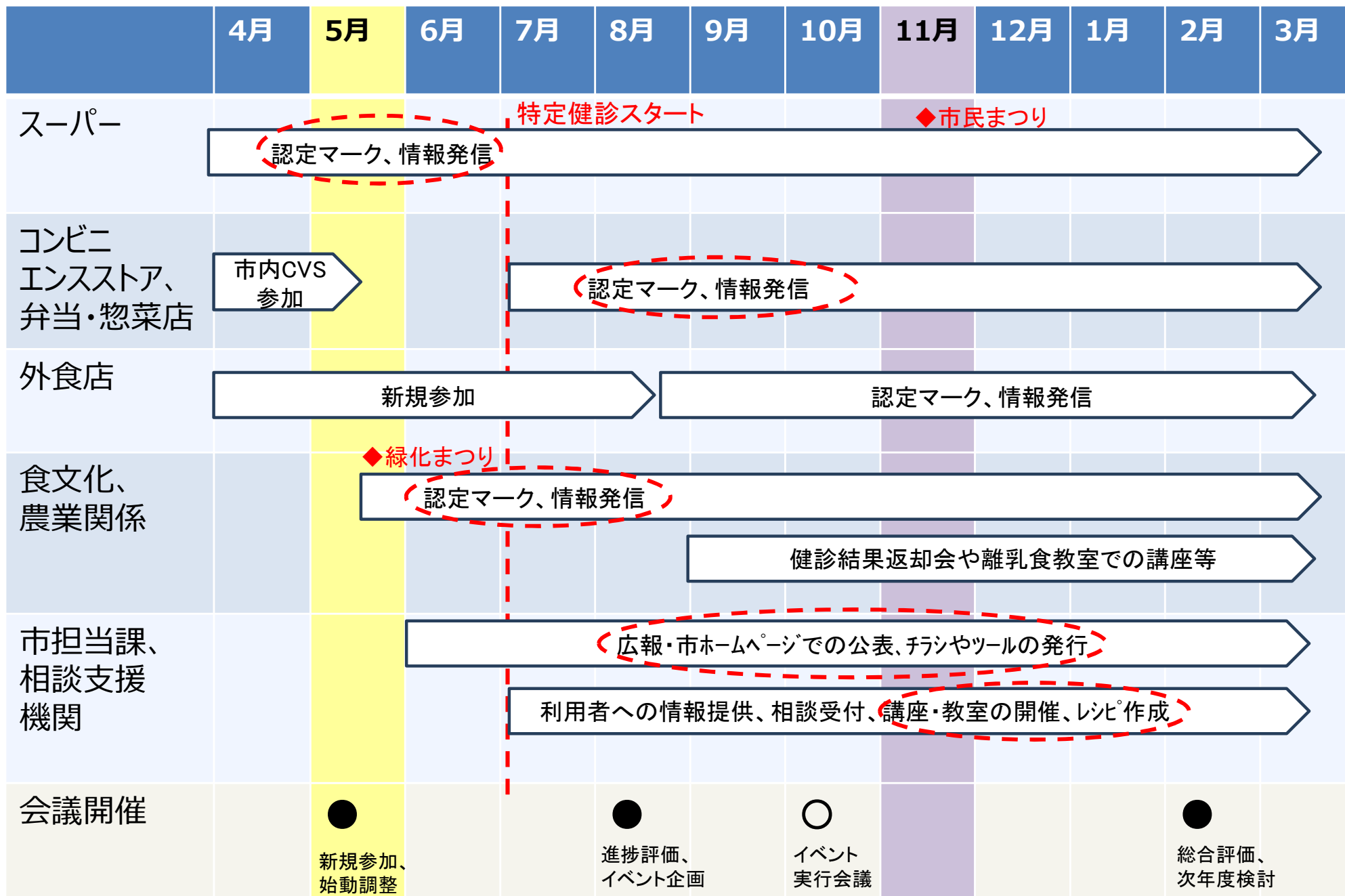


①減塩・減糖・減脂を主とした疾病の発症予防及び重症化の予防に重点を置いた取組

②市民一人一人が、自己の健康に関心と責任を持ち自己の管理能力向上のための食育

③セルフヘルスケアマネジメントの普及および健康的な食生活の日常への定着

H30年度の取組内容



①食育認定マークやポスターによる情報発信

1) 紙面による周知



2) 公報やHPに掲載



3) 食育認定マークやポスターによるヘルシー商品の情報提供

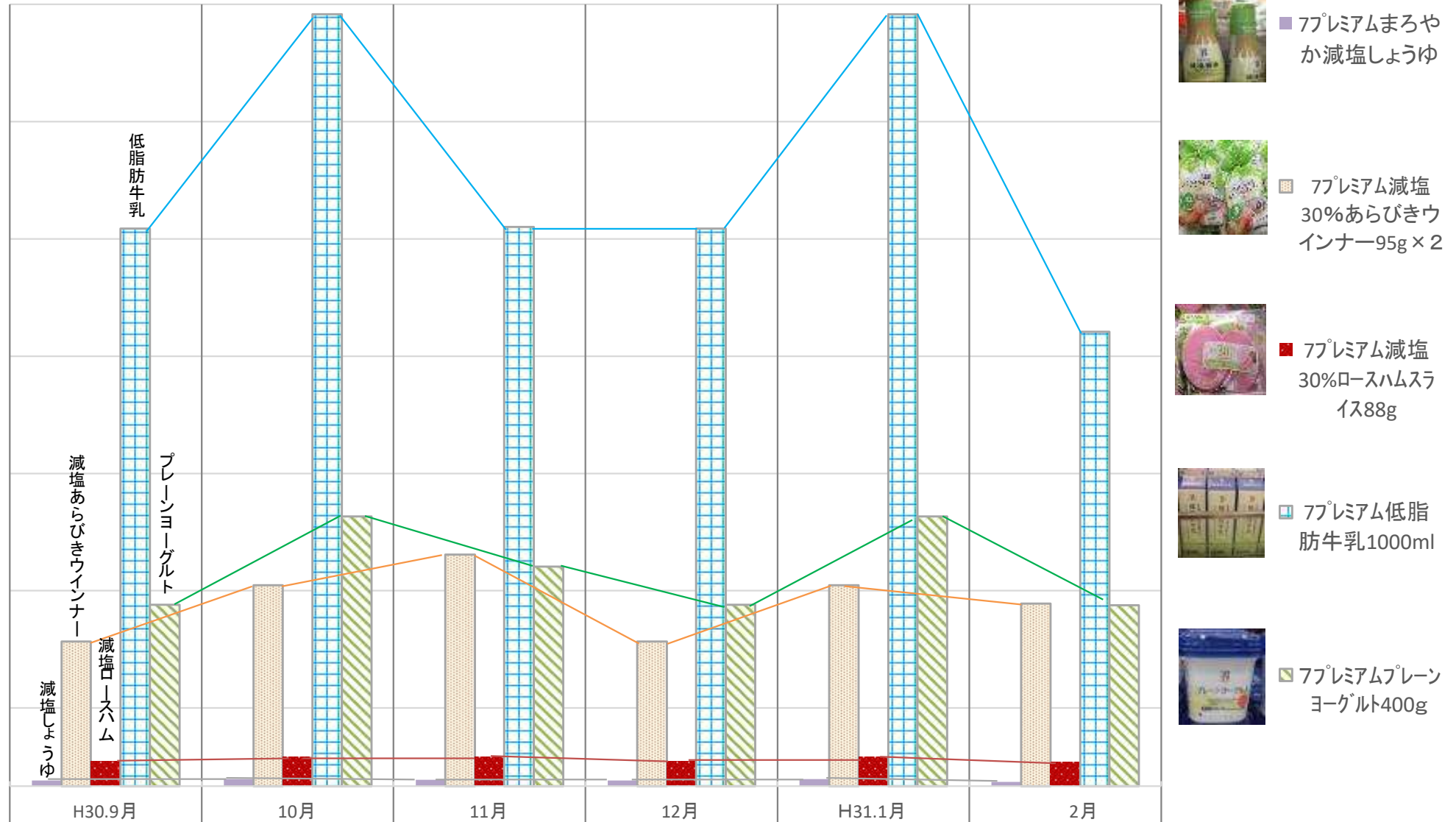


この他にも届け講座にて生活習慣病の
予防と改善(H30.8.7白子コミセンで実施)

食育認定マーク添付商品(一部)の売り上げ

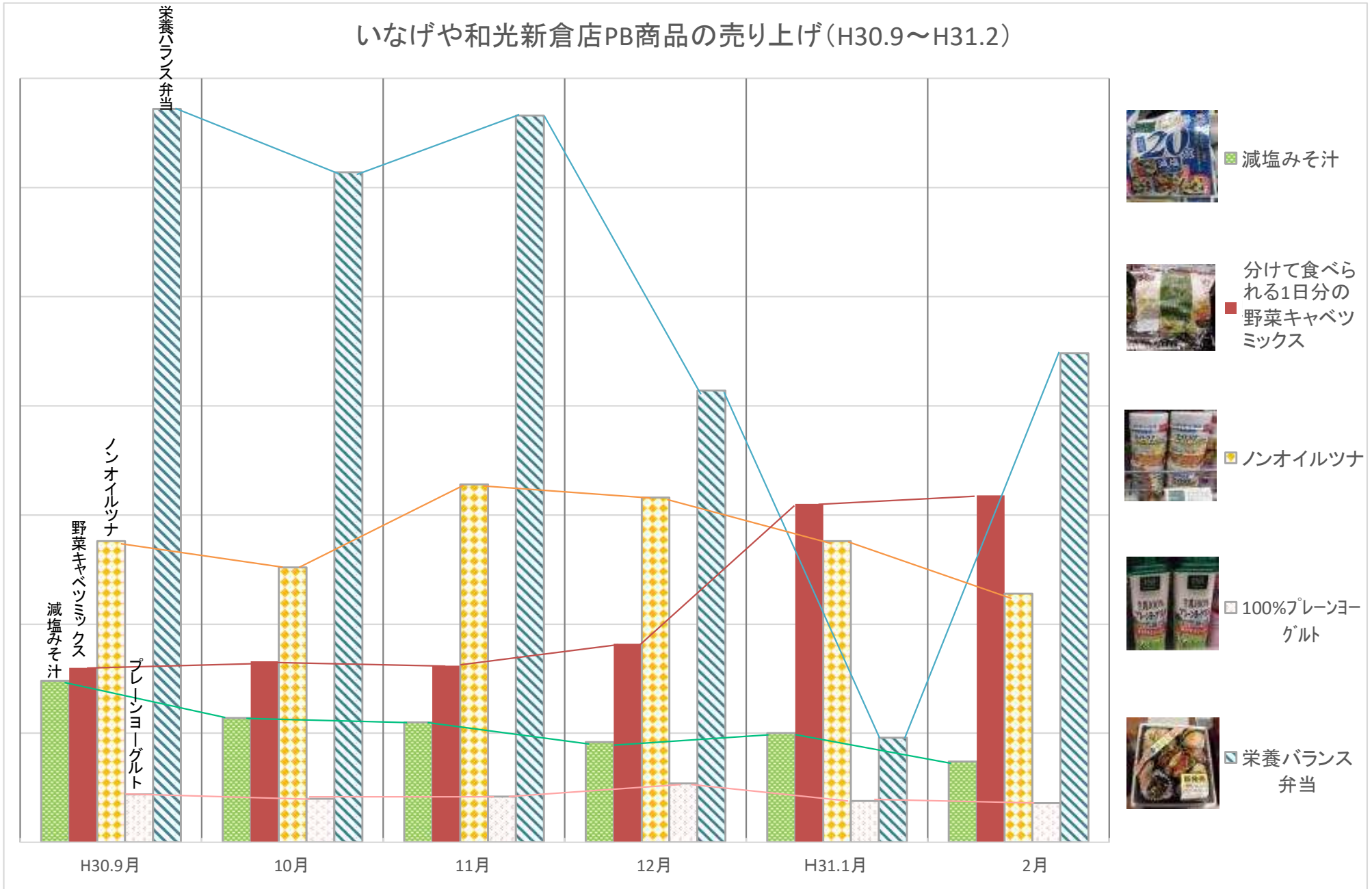
・ イトヨーカ堂和光店

イトヨーカ堂和光店PB商品の売り上げ(H30.9~H31.2)

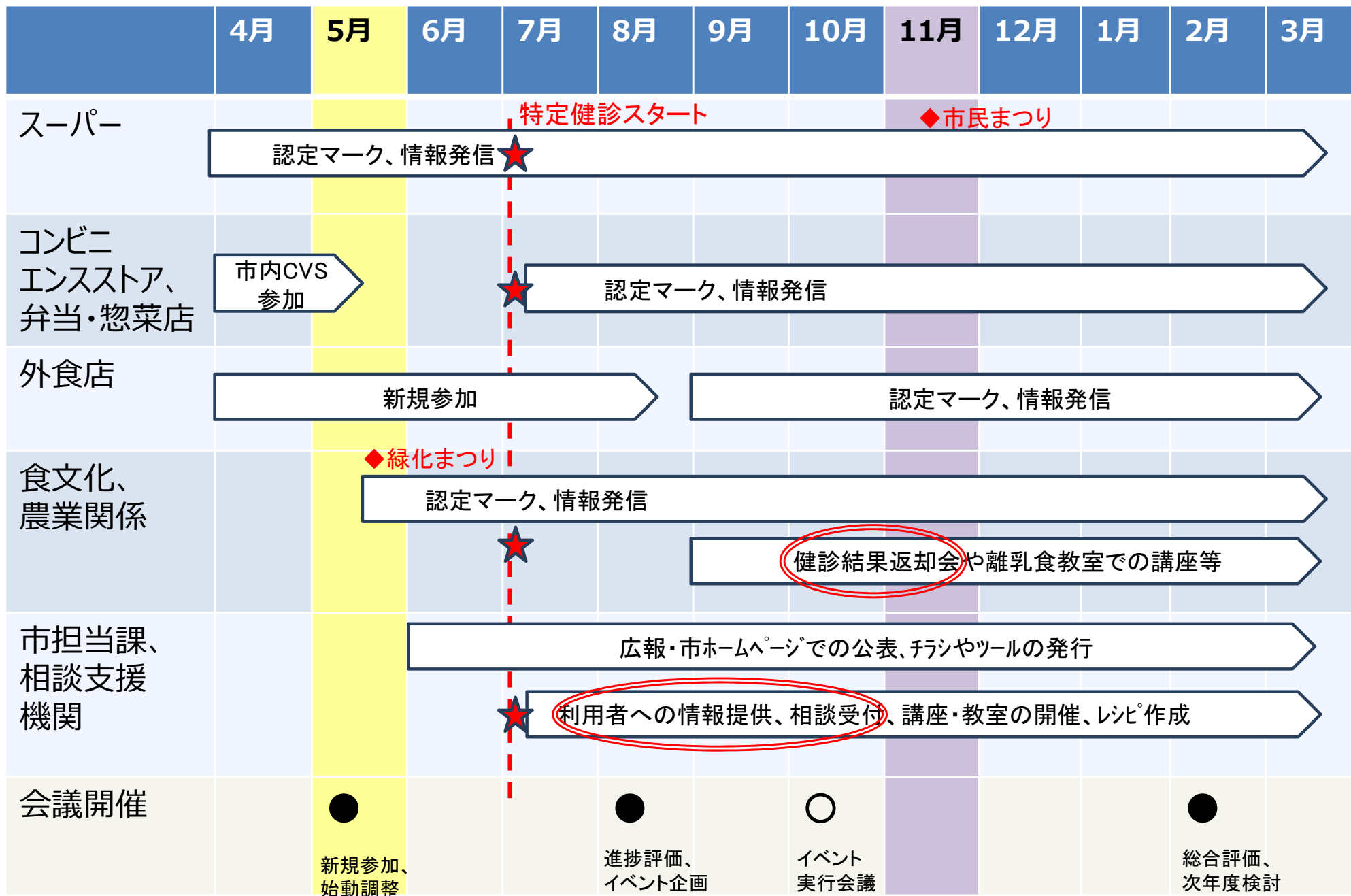


いなげや和光新倉店

いなげや和光新倉店PB商品の売り上げ(H30.9~H31.2)



H30年度の取組内容



健診結果説明会等での情報発信～ 「わこう食育推進店リーフレット」配布数

①特定保健指導

配布期間: H30. 9～11月の集団健診の健診結果説明会

対 象: 和光市国保加入者で40～74歳の集団健診受診者のうち、特定保健指導で動機付けや積極的支援が必要な方

配 布 時: 面談時や支援資料を送る際に委託業者を通じて配布

配 布 日	各対象人数	対象人数	配布数
H30. 9. 3(集団健診)	152	604	300
10. 5(健診結果説明会・ヘルスアップ相談)	248		
10.11(特健指導対象者へ委託業者から情報提供)	50		
11. 7(集団健診)	154		

※9・10・11月の集団健診総受診人数: 約1782人/2970人(各日165人×健診日18回)

②生活習慣病リスク改善対策事業

1)生活習慣病リスク改善対策年間統計

疾患名	抽出人数	対象者条件	疾患名	初回発送	2回目発送
脳梗塞	35	過去2年間のうち左記疾患で入院履歴がある人から年齢、受診状況を勘案し、対象者を抽出	脳梗塞	26	11
クモ膜下出血	3		クモ膜下出血	3	1
心筋梗塞	57		心筋梗塞	41	28
合計	95		合計	70	40

この95人から国保喪失や転出により対象外となる人数を除外して文書を発送

2)文書発送後のフォローアップ実施時に配布したリーフレット数

フォロー方法	人/件	食育チラシ配布数 (実施時配布人数/配布延べ枚数)
電話	21/19	リスク改善対策での配布数 11人中5人に配布し 支援継続中
来庁面談	6/5	
訪問	5/5	
合計	31/29	



3) リスク改善対象事業例

- 対象者: Dさん
- 疾病内容: 脳出血による右半身麻痺など
- 本人の意向: 元の職場に復帰できるように頑張りたい

【訪問栄養指導の経過】

訪問日	面談内容	指導内容
H30. 11. 09	自宅での食生活、調理法等の聞き取り	「食べたものチェック表」をつける、加工品を抑える等を指導し、行動計画を作成。
12. 14	行動計画をチェック	料理の塩分を計測（塩分計使用）。減塩を食生活に取り入れるため、資料を使い、塩分量を確認
H31. 1. 30	妻が職場復帰し、家事担当がDさんに変更したため、調理担当になったDさんが作った食事の聞き取り	Dさんが作った、料理の塩分測定
2. 25	現在の食事内容の聞き取り	活動量に見合った基本的な摂取エネルギーの指導し、仕事との両立ができる食事法や改善策を提案し、食事バランスガイドを使い、食品の組み合わせ方や量を説明。買い方プログラム、セブンミールのカタログを使い、外食時のバランスの整え方の指導を行った

今後の予定: 職場復帰後のフォローを継続(電話)

③その他

配布事業所名	配布事業概要	配布枚数(配布時期)
高齢者福祉センターゆうゆう	施設利用者へ情報提供	100枚(H30.10～)
イトーヨーカドー和光店	市民まつりの周知	100枚(H30.11～)
いなげや和光新倉店	市民まつりの周知	100枚(H30.11～)
和光福祉会	個別発送の際に同封	180枚(H30.10～)
保健センター	健康マイレージ体力測定会	131枚(H31.2.14～18)
坂下公民館	子育て学級(食育)	2枚(H31.1.29)
すたんどあっぷ	家計を見直して健康になろう	20枚(H31.3.13)
合 計		633枚

「わこう食育推進店リーフレット」合計枚数

- ①特定保健指導時配布： 300枚
- ②生活習慣病リスク改善対策事業：4枚
- ③その他の事業所で配布： 633枚

937枚

市民まつり食育イベントの概要

➤ 食育啓発、推進店の取組PRを集客力のある市民まつりにて実施

【タイトル】 見直そう、食生活。はじめよう、減塩・減糖。

【目的】 食育の啓発・意識づけ、実践のきっかけづくりを行う。
「わこう食育推進店」の周知、普及を図る。

【日時】 2018年11月11日（日） 10:00～15:00

【場所】 和光市保健センター
（市民まつり・健康フェア、4市健診キャンペーンと同時開催）

【主催・運営】 主催 : 和光市 保健福祉部 健康保険医療課
運営協力 : 食育コンソーシアム、ヘルスサポーター、食生活改善推進員

【内容】

1. 食の大切さ、健康への影響の伝達

自分の食生活の振り返り

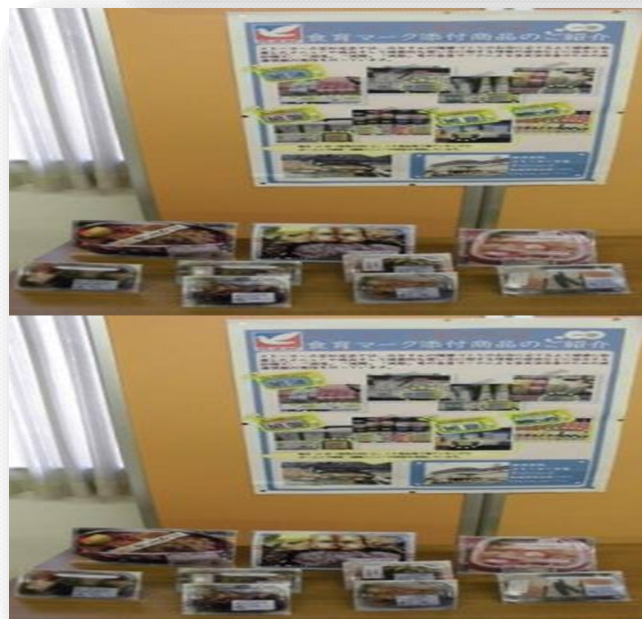
・食育啓発ポスター、健康相談等

2. 実践方法の認知、習得

具体的方法の提案

・試食（認定マークの商品や活用メニュー）
⇒調理提案、減塩減糖でもおいしいを体感
・展示や各出店ブースでの取組や商品のPR
⇒減塩・減糖の食品マーク添付商品情報の発信

【商品の展示】



【市民まつり～ライフ世代別パネル展示】



【当日の様子】



じゃがいも紙芝居



赤ちゃん休憩室・育児相談



展示・試食ブース



参加団体からの事後アンケートや市民からのご意見(一部)

■ よかった点・継続していきたい点

- ・食育ブースの会場配置が良かった。(試食をしながらポスターを眺められるようベンチがセッティングされており、来所者にゆっくり過ごしていただきやすい環境になっていた)
- ・栄養について、考える機会となったのではないかと。実施したこと自体が良かったと思う。

■ 悪かった点・改善が必要な点

- ・特定の業者の紹介は、公的機関として今まで行ってこなかった事なので驚いた。外食の発達で外食の選び方も大切かと思う。もう少し業者の数を増やした方が良いのではないかと。
- ・展示の商品について、店内ではここに置いてありますという表示があると、もっと関心がわくと思う。

■ 新たにやってみたいこと

- ・赤ちゃん休憩室での「離乳食の相談」をパンフレットに掲載する等、周知方法を要検討
- ・小さなお子さんを連れて来所されているお父さんを何名もお見かけしました。子育て世代の「お父さん」をターゲットにした情報提供ができるのではないのでしょうか。(コンビニやスーパーでの、お子様向けの食選びの方法+若手サラリーマン世代のランチの選び方を組み合わせる 等)

■ 市民からの聞かれた質問やご意見

- ・試食の鶏のから揚げが苦手な人がいた。卵のおかずが好評だった。
- ・市民が健康で美味しく食べることが出来る食生活を継続していくために、このような取組を庁内で連携を取りあいながら進めてほしい。
- ・保健センターが市民まつりに開放されていると子供のおむつ交換、授乳時にとてもよい

開催評価(実績)

「わこう食育推進店」の周知と、食に関する知識の普及を第一段階として、ツール（食育リーフレット）配布数を実績とする



【実績数】

✓市民まつり来場者

試食（保健センター内）208名

健康相談数 食育ブースで栄養相談3名、子育てブースで育児相談2名

配布場所	配布数
2F 食育ブース	1 6 9 枚
ゆうゆう	6 2 枚
ゆめちか	2 枚
すたんど・あっぷ	1 8 枚
かつをぶし池田屋	1 0 0 枚
駅前商店ひまわり	7 8 枚
農業後継者倶楽部	1 0 0 枚

市民まつりでの
総配布数529枚



各事業者様による配布数
937枚(P12記載)



合計1466枚（市全世帯の3.56%）

※和光市人口約81,816人、
世帯数約41,078世帯（H30.11時点）

平成31年度活動予定

H31年度予定

対象 スライ ジフ	事業 内容	関係 事業 所	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
全 世 代	食育推進店の充実	スー パー				特定健診スタート				◆市民まつり				
		C V S		新規参加										
		農食 業文 化、 関係		◆緑化まつり										
高 齢 期 疾 患 等 対 応	リ ス ク 者 の ア プ ロ ー チ	市担当課、相談支援機関 (地域包括支援センター・子育て支援センター等)												
乳 幼 児 期	世 帯 単 位 で の 周 知													
全 世 代 お よ び 関 係 機 関	全 世 帯 の 周 知													
	食育推進計画 の推進	会 議 開 催		● 新規参加 始動調整			● 進捗評価、 市民まつり・ 健康フェア企画		○ 市民まつり・ 健康フェア 実行会議				● 総合評価、 次年度検討	
			認定マーク活用の仕掛けづくり、レシピ配布による情報発信、コンシェルジュ実施											
			認定マーク活用の仕掛けづくり、買い方プログラムによる情報発信、コンシェルジュ実施											
			認定マーク、情報発信											
			健診結果返却会、重症化予防事業、関係機関との連携による推進等											
			利用者への情報提供、相談受付、関係機関との連携による推進等											
			広報・市ホームページ・健康ガイドでの公表および周知											